

愛媛大学医学部附属病院へご献体いただいたご遺族の方へ

研究に対するご協力をお願い

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。この研究は、愛媛大学医学部附属病院の臨床研究倫理審査委員会での審査・承認後、当院で病院長の許可を受けて実施しております。

今回の研究では、医学教育および研究のために献体された方々の身体を使用させていただきます。

研究課題名	CST (Cadaver Surgical Training) による泌尿器科手術手技の定型化と安全性向上に関する研究
研究機関名	愛媛大学医学部附属病院
試料・情報の提供を行う研究機関の長	愛媛大学医学部附属病院 病院長 (試料・情報の提供元の管理責任者)
研究責任者 (個人情報管理者)	(診療科名) (職名) (氏名) 泌尿器科 教授 雑賀隆史
研究期間	研究機関の長の許可日 ~ 2031年12月31日
対象となる方	愛媛大学医学部「白菊会」等を通じて、医学教育・研究のために本学へ献体された方々
利用する試料・情報等	(利用するカルテ情報) 献体の性別、手術手技研修中に取得される術野の画像・動画データ、および手技の達成度記録
研究の概要 (目的・方法)	若手医師の教育および手術手技の向上を目的として、献体を用いた鏡視下泌尿器手術 (腎摘除、仙骨陰固定術等) のシミュレーションを行います。取得した画像データ等は、手技の定型化や安全性の検証、および教育用資料の作成に利用します。
個人情報の保護 について	この研究で収集される試料・情報等は氏名、住所、生年月日など患者さんを直接特定できる情報を削除して誰のものかわからないようにした上で利用いたします。取得される画像・動画は個人を特定できない範囲 (術野等) に限定し、厳重なパスワード管理の下で保管します。学会等での発表時も、個人が特定される情報は一切含まれません。提供先が外国の研究機関や外国の企業の場合には、その国での個人情報の保護規定が定められていることを確認した上で、個人を特定できる情報を含まない形で提供します。 また、保管される試料・情報等を新たな研究に利用する場合は、新たな研究として倫理審査委員会に申請し、承認されてから利用いたします。なお、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は

愛媛大学医学部附属病院単施設用

情報公開文書 作成日：2026年1月30日 第1版

	一切含まれません。
お問い合わせ先	愛媛大学医学部附属病院泌尿器科 雑賀隆史 791-0295 愛媛県東温市志津川 454 Tel: 089-960-5356